

平成23年度自衛隊幹部候補生・ 医科・歯科幹部募集

幹部自衛官は陸・海・空自衛隊の重要なポジションで活躍します。

●応募資格

①幹部候補生 平成25年4月1日現在、20歳以上28歳未満の方(22歳未満は大学卒・見込み、26歳以上は大学院修士課程修了者・見込みの方)

②医科・歯科幹部 医師・歯科医師の免許を取得している方

●申込受付開始日 2月1日(水)

●申し込み・問い合わせ先

自衛隊宮城地方協力本部
大河原地域事務所 ☎0224-53-2185

社会福祉法人栄世会 「ひだまり」職員募集

●職種・採用予定人員

ユニット型特別養護老人ホーム介護職員(正職員) 若干名(高校卒業程度)

●勤務条件 給与13万円から。勤務は早番、日勤、遅番、夜勤などの勤務があります。各種保険加入。

●申し込み方法 ハローワークに求人募集を依頼しています。詳しくは、ハローワークにご確認の上、お申し込みください。

◎社会福祉法人栄世会「ひだまり」
(白石市銚子ヶ森26-1)
高橋・佐藤 ☎29-3701

男女共同参画セミナー 「男と女の人間関係講座」参加者募集

知っているようで意外と知らない男と女の違い。お互いがその違いを理解し合い、聴き合い、伝え合い、尊重し合うコミュニケーションを学び、最高の人間関係を作りあげていくためのセミナーを開催します。

カリスマ美容師から牧師に転身し、カウンセラーとしても活躍する高木裕樹氏を講師に迎えた3回シリーズです(1回ごとの参加も可)。

●日時 1月25日(水) 13:30～15:30

●場所 ふれあいプラザ2階研修室

●講師 高木 裕樹氏(米沢興譲教会牧師・カウンセラー)

●定員 50人(申し込み順)

●申込受付開始日 1月5日(木)

●申し込み・問い合わせ先

子ども家庭課 ☎22-1363

ふれあいプラザ ☎22-6025

第2回(予定)

●日時 2月15日(水) 13:30～15:30

第3回(予定)

●日時 3月7日(水) 13:30～15:30

2011みやぎふるさとCM大賞で「いいことつながり賞」を受賞

11月29日、KHB東日本放送が主催する「2011みやぎふるさとCM大賞」の審査会が仙台市民会館で行われました。

震災をテーマにした作品が多い中、本市は復活10周年を迎えた「白石市消防団伝統階子乗り」をテーマに制作。消防団の誇りや心意気を通して、人と人が支え合う「地域の力」



▲白石の心意気をPRした消防団の皆さん

を表現しました。審査の結果、特別賞「いいことつながり賞」を受賞。審査会では、ステージ上で消防団の皆さんが演技を披露するなど、消防団の心意気をPR。審査員からは、「伝統を受け継ぐいい作品。これからも伝統をつないで、すてきなCMを作っていってほしい」というコメントを得ました。この模様は1月3日(火)16時から放送される予定です。ぜひ、ご覧ください。

日本郵政グループが被災地を支援

12月5日、日本郵政グループの代表が市役所を訪れ、東日本大震災による被災者支援のため全国の郵便局などに設置した「黄色いポスト募金」に寄せられた募金の中から、本市への配分金として460,000円の目録を風間市長に手渡しました。この日は、東日本大震災寄附金付「かもめーる」



▲国内外からたくさんの善意が寄せられました

や「特殊切手」の売り上げの中から、本市への配分金として15,955,000円の通知書も風間市長に手渡されました。風間市長は「通信確保のための無線機の購入や発電機の購入に活用させていただきます。皆さまの善意に応えるためにも一層の努力をします」と話しました。

高齢者交通安全ふれあい世帯訪問



12月7日、白石地区交通安全協会白石支部と白石市交通安全母の会が合同で、南町の高齢者世帯を訪問して、LEDライトと交通安全啓発用チラシを配布し、交通事故防止を呼び掛けました。

城下町を飾るイルミネーション

12月10日、「駅前商店街イルミネーション点灯式」(主催:白石中央通り商店街振興組合)がすまいるひろばで行われました。この日は、S.A.P主催の一早いクリスマスライブも行われ、訪れた人たちを楽しませていました。イルミネーションは、1月7日(土)まで、16時～21時に点灯されます。

秋の叙勲 受章おめでとうございます

「平成23年秋の叙勲」が発表され、本市から郵政行政事務・郵政事業・選挙管理事務・消防の分野で、永年の功労が認められた次の方々が受章の栄に浴されました。

受章されました方々の栄誉をたたえ、市民の皆さまとともに喜びを分かち合いたいと思います。



瑞宝小綬章
ふるやま ただよし
古山 忠喜 様(70歳)
【郵政行政事務】(越河)

昭和40年11月に郵政省に入省し、越河郵便局に勤務されて以来、35年の永きにわたり奉職されました。この間、東北郵政監察局第一部第一課長、同局青森郵政監察室長、北海道郵政監察局第一部長などの要職を歴任し、安定した郵政行政の確保のためご尽力されました。



瑞宝双光章
おのの さがる
大野 昌 様(72歳)
【郵政事業】(大鷹沢大町)

昭和39年3月に郵政省に入省し、仙台郵便局に勤務されて以来、39年の永きにわたり奉職されました。この間、宮城県南部特進連連部会長、同特進連理事、大鷹沢郵便局長などの要職を歴任し、地域の郵政事業発展のためご尽力されました。



旭日単光章
かとう たくまさ
加藤 卓三 様(81歳)
【選挙管理事務功労】(清水小路)

昭和63年7月から平成20年7月までの5期20年の永きにわたり、白石市選挙管理委員会委員としてご活躍されました。この間、委員長職務代理者、委員長の要職を務められ、民主政治の根幹をなす選挙の適正かつ公正な管理執行にご尽力されました。



瑞宝単光章
かんの さかえ
菅野 榮 様(77歳)
【消防功労】(福岡長袋)

昭和36年3月に白石市消防団員を拝命以来、白石市消防団員として、42年の永きにわたりご活躍されました。この間、副分団長、分団長、副団長などの要職を歴任し、団員の育成に努めるとともに、市民の生命、財産の保全のためご尽力されました。

～男女共同の思いを川柳に込めて～ 「ほのぼの川柳コンクール」の入選作品が決定しました!



(写真左) 受賞者の皆さんと審査委員長の高橋英夫さん(前左から2番目) (写真右) 市長賞を受賞した遠藤さん

11月22日、男女共同参画社会づくりに関する「ほのぼの川柳コンクール」の表彰式を市役所で行いました。今回のテーマは「支え合い」・「男女平等」。6回目を迎えた今回は、533句の応募作品より厳正な審査の結果、10名の作品が入選しました。さらに、入選作品の中から遠藤行夫さんの作品が市長賞を受賞しました。入選作品を含む応募作品を、1月5日(木)～31日(火)まで、ふれあいプラザ2階ホールに展示しますので、ぜひご覧ください。

●市長賞作品(敬称略)

『なにげない 笑顔ひきだす 支え合い』 遠藤 行夫

●入選作品(敬称略)

『ママの夢 叶えることが』	ババの夢	谷津 直樹
『支え合い 助けられたり 助けたり』		大野 修一
『ひととひと 手をとりあえば いい社会』		阿部 桜
『ありがとう 感謝忘れず 生きてゆく』		日下 日記
『肩預け 支え合いつつ 進む道』		山崎 晃平
『やすみのひ ババのおむれつ ほっぺおち』		島貴由莉香
『暑い夏 家事も休みも 輪番制』		菊地 治
『嫌なこと 笑顔に変える 君が好き』		水戸 光穂
『差し出すと 暖かい手が そこにある』		日下かち子